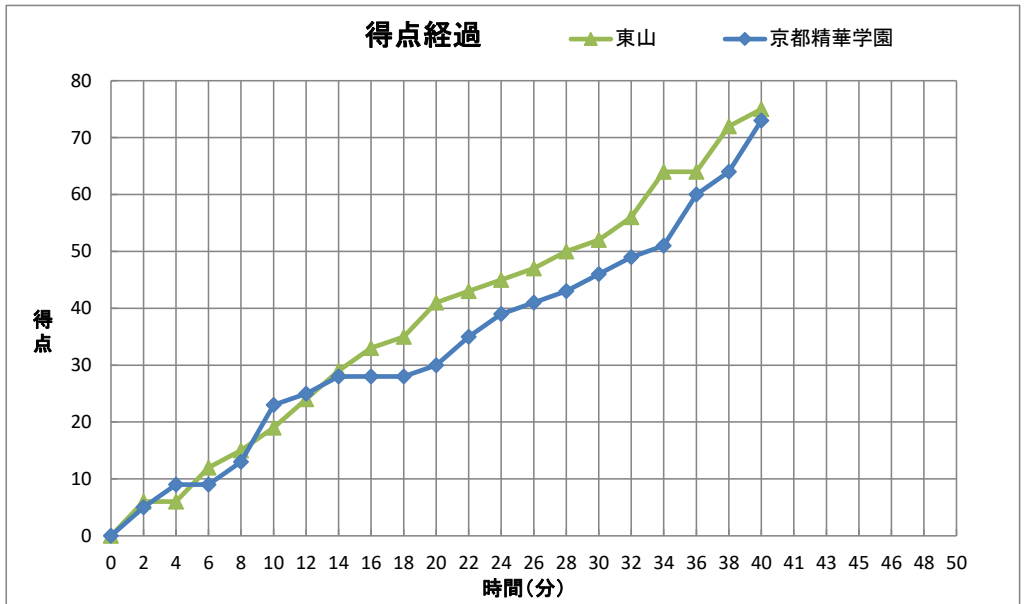




第44回京都府高等学校バスケットボール選手権大会 兼
第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会 京都府予選

個人トータル表

男子		11月3日				12:10 開始																	
決勝リーグ		島津アリーナ京都				Aコート																	
◎	東山	75	<table border="1"> <tr><td>19</td><td>1st</td><td>23</td></tr> <tr><td>22</td><td>2nd</td><td>7</td></tr> <tr><td>11</td><td>3rd</td><td>16</td></tr> <tr><td>23</td><td>4th</td><td>27</td></tr> </table>				19	1st	23	22	2nd	7	11	3rd	16	23	4th	27	73	京都精華学園			
19	1st	23																					
22	2nd	7																					
11	3rd	16																					
23	4th	27																					
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則										
4	松島 慎弥	5	1	1	0	1	1	木下 梁	-	-	-	-	-										
* 5	瀬川 琉久	11	2	2	1	2	2	西村 康太郎	-	-	-	-	-										
* 6	カンダ マヒカ サロモン	8	0	4	0	3	* 6	上野 叶翔	3	0	1	1	3										
* 7	南川 陸斗	8	1	1	3	1	* 7	善山 莞太	4	0	1	2	4										
8	小野寺 星夢	23	3	6	2	1	* 13	新開 温矢	6	0	3	0	1										
9	千葉 颯太	-	-	-	-	-	14	西村 晴太	0	0	0	0	2										
10	大本 純弥	-	-	-	-	-	15	西本 圭汰	9	0	4	1	2										
* 11	佐藤 凧	12	2	3	0	2	17	善山 奏介	-	-	-	-	-										
12	藪 元太郎	-	-	-	-	-	19	竹村 寅治郎	-	-	-	-	-										
13	湯川 真央	-	-	-	-	-	21	杉原 拓	-	-	-	-	-										
* 14	中村 颯斗	8	0	2	4	0	* 23	東郷 然	15	3	3	0	1										
15	ウエトウ フワシヤ エノック	0	0	0	0	0	32	中村 太優	0	0	0	0	1										
16	佐藤 蒼思	-	-	-	-	-	34	キモナ ディエウ	5	0	2	1	2										
17	新井 伸之助	-	-	-	-	-	35	山崎 燦吾	4	0	2	0	1										
18	川口 律	-	-	-	-	-	* 77	ソロモン レイモンド	25	2	8	3	0										
コーチ	大澤 徹也					0	コーチ	山崎 翔一朗					0										
Aコーチ	山崎 健太郎						Aコーチ	常谷 拓真															
合計		75	9	19	10	10	合計		71	5	24	8	17										
<p>主審: 川路 宗勲 副審: 片山 雄一郎 副審: 片山 峻</p>																							



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	19:55	:	38:29	39:58	:	:	:	:	:
TeamB	7:22	:	31:58	36:34	39:50	:	:	:	:

〔戦評〕
ウインターカップ京都府予選決勝リーグ 第2戦 東山対京都精華学園の対戦。
第1Q 東山はハーフコートマンツーマン、京都精華学園はオールコートマンツーマンでスタート。東山は#14の1on1で先制。対する京都精華学園は#13の1on1で反撃する。その後も京都精華学園は#23、#77の1on1で加点するも、残分2、点差を6点と広げられタイムアウトを請求。一方東山は#5、#11の3Pで着実に加点する。残分1、京都精華学園の#13が負傷退場するも、京都精華学園は#23の3Pで第1Qを締めくり、東山19-23京都精華学園で第1Q終了。
第2Q 京都精華学園はハーフコートのゾーンディフェンスでスタート。東山は#11の3P、#8のドライブインで加点する。対する京都精華学園は東山の厳しいディフェンスの前になかなか攻め口が見いだせない。ゾーンディフェンスに対しても、東山は#6のゴール下シュート、#4の3P、#11のon1など中、外バランスよく攻撃しリードを広げる。京都精華学園は#23の3P、1on1で加点するも、東山41-30京都精華学園、東山リードで前半終了。
第3Q 京都精華学園は出だし#77の3P、#23の1on1を皮切りに徐々にペースを掴み始める。京都精華学園は得意の速い展開でその後も#35が加点する。一方、東山は#6のアリウープで加点。その後もお互いに一進一退の攻防が続く。東山は残分2、#11が負傷退場するが、#8の3Pで加点。終了間際、京都精華学園は#77のこのクォーターだけで2本の3Pを決め、東山52-46京都精華学園で終了。
第4Q 京都精華学園はゾーンディフェンスに変え、チャンスをつかおうとするが、残分8京都精華学園はタイムアウトを請求。タイムアウト後東山は#8、#7の連続3Pで加点。残分5、京都精華学園が#15のドライブインで反撃を開始し、徐々にペースを掴み始める。東山は残分4、#11がコートに戻るも、京都精華学園は#77の豪快なダンクで点差を4点差までつめる。残分3、東山の#5が速攻で加点すると京都精華学園はたまたまタイムアウトを請求。タイムアウト後、京都精華学園は#23のディープ3Pで加点し、その後も#77の1on1、#15の速攻で怒涛の攻撃をみせる。東山は残分1、3点差に迫られたところでタイムアウトを請求。京都精華学園は#77の1on1で加点するも最後は東山が逃げ切り、75-73で勝利を収めた。

戦評: 京都西山高校 中澤 久馬 記録: 京都八幡高校 堀田 寛